



2024年9月6日

各 位

大阪市北区大深町3番1号
株式会社 アイ ル
代表取締役社長 岩本 哲夫
(コード番号: 3854 東証プライム)
問い合わせ先 取締役 経営管理本部長 戸田泰裕
電話番号 06-6292-1170 (代表)

中期経営計画 (2025年7月期~2027年7月期) 策定に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、2026年度(2027年7月期)を最終年度とする3ヶ年の中期経営計画を策定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画 (2025年7月期~2027年7月期) 策定の背景と目的

当社グループは、中堅・中小企業顧客が、ITを有効活用し企業力の強化を図るための提案に、今後とも取り組んでまいります。その為には、全社的な拡販体制の強化と各営業担当者の商談効率及び提案内容の更なる向上が必要と考え、「リアル」と「Web」の融合した付加価値の高い提案を実現し、営業とSEを同一組織に配置し相互の連携を強化する製販一体体制により持続的成長を促進することで、利益率の向上を図ります。とくに営業利益率に関しては、2024年7月期が24.4%であり、今後の目標として30%を目指しております。また、システム開発における品質及び商品力の向上に合わせ、顧客満足度と生産性の向上を強化することで、安定した利益確保を目標とした中期経営計画を策定しております。

①各ビジネスパートナーとの連携を継続的に強化し、基幹システムとWeb商材を連携させたトータルのソリューション提案を強化し、「リアル」と「Web」両面からの提案を進め、新たな拠点展開も視野に入れた地域密着による営業展開を行ってまいります。

②顧客満足を目的としたシステムの生産効率向上のため、現状のプログラムのモジュール化、カスタマイズのテンプレート化、納品前のプログラムテストの強化、システム開発における受託開発要員の増強等に努めることで、顧客満足度と生産性の向上に取り組んでまいります。

③当社の独自戦略である「CROSS-OVER シナジー」戦略を市場で推進し、当社のサービス・製品を有機的に結合させ、新たに付加価値の高いトータルソリューションパッケージとして市場に提供することで、「中堅・中小企業の企業価値向上」を目指すことにより、当社の高収益体質の確立に取り組んでまいります。

2. 中期経営計画（2025年7月期～2027年7月期）の経営目標

【連結】

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
2024年7月期（実績）	17,508	4,263	4,285	2,887
2025年7月期（計画）	19,150	4,800	4,826	3,257
2026年7月期（計画）	21,200	5,600	5,626	3,798
2027年7月期（計画）	23,500	6,600	6,626	4,473

当社グループが扱う商品バリエーションの充実と各商品力の強化により、受注案件の規模につきまして、年々受注額（プロジェクト金額）が大きくなっており、効率化によるプロジェクト回転率も上昇しております。また、連携するパートナー企業数も着実に増加しており、ホームページ等からの引き合いとも合わせ商談効率において向上が見られます。また、既存顧客からのシステム入替需要につきましては、システム業界の中でも高いリピート率を維持しており、今後も堅調に推移するものと思われま

以 上